

20万円以下の株をサクサク紹介! 株で3000万円儲けた主婦トレーダーの技

http://www.zai.ne.jp

平成17年5月1日発行第8巻第5号通巻第61号(毎月1回1日発行
平成12年7月25日第3種郵便物認可)

Diamond

ダイヤモンド
ザイ

2005
MAY

5

定価 600円

持ち株チェック
シート付き!

綴じ込み付録 超カンタン!
書き込むだけで
「株」の管理ができる!

「株」投資
カレンダー

ザイ創刊5周年記念大特集!

株をいよいよ、本格的に 始めよう!

株で
3000万円儲けた
主婦も登場!

「株式投資」
マニュアル



20万円以下で厳選!

買わなきゃソンする王道株

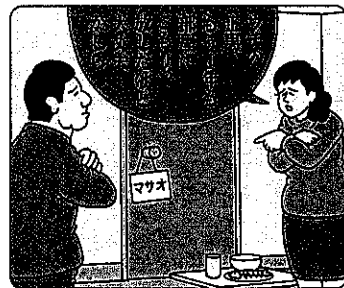
大きな図解でめちゃくちゃわかるガイド

信用取引デビュー!

資金が
3倍になって
チャンス倍増!

インド・中国に

投資するファンドを徹底レビュー!



ダイヤモンド社

実際にスキミングでこんな被害があった!

Case 1

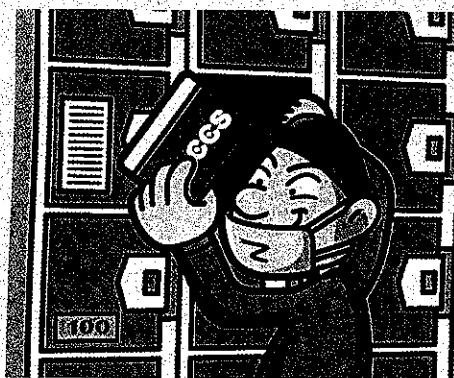
歓楽街で遊んでいたら カード情報が盗まれた!

スキミングの犯罪で最も多いのが、歓楽街でお酒を飲んでいたり、風俗店などに行っていたら、身に覚えがないクレジットカードの請求が来るようになったというもの。じつは、お店が犯罪者とグルになっているというケースも多い。特にいかかわしい風俗店などでは、客がシャワーを浴びている間に、財布からカードを少々拝借して、カード情報を盗み出すなどという行為はお手のもの。働いている女の子もカード情報を一つつまむことに、キックバックでお金をもらえるような仕組みになっているところも多く、被害に遭いやすい。



Case 2

ゴルフ場でプレイ中に カードから現金が盗まれた!



群馬県富岡市にあるゴルフ場で元支配人ほか7人が逮捕された実際に起こった事件。支配人がマスターキーの合鍵を使って、貴重品ボックスを開錠。不動産業の男性の財布から現金約30万円とキャッシュカードを盗み出し、カードをスキミングして磁気テープを不正に取得。男性の口座からは、昨年12月3日からの5日間で都内と埼玉県内計5カ所のコンビニと銀行のATMから約820万円が引き出されていた。ロッカーと暗証番号などを同じものにしていて、多いので、ロッカーの暗証番号さえわかれば、スキミングできるのだ。

Case 3

オートロックの マンションから盗まれた キャッシュカードで現金が!



東京都内の高級マンションなどに忍び込み、盗んだキャッシュカードなどで現金を引き出していたという事件があつた。狙われるのは、オートロック式のマンション。なぜなら、オートロックの場合、暗証番号を入力して部屋に入る仕組みになっている。ただ、ここで問題となるのが、オートロックの暗証番号と銀行の暗証番号を同じにしている人が非常に多いということだ。

暗証番号というと、すべて同じ番号を使っている人が多いので、オートロックなど番号入力が必要な部屋で空き巣に入られると、その番号でそのままキャッシュカードから現金を引き出されることが多いのだ。

新たな手口が次々と登場 今こそスキミングに注意!

スキミング犯罪では、次々と新しい手口が登場しています。1980年代からクレジットカードのスキミングは行なわれており、カードリーダーの中にスキミングの基板を仕掛けて盗み出す手口。そしてATMの通信回線にスキミングの機械を仕掛けたり、Suicaのように接触することなく、がさすだけでカード情報を読み取ることもできるようになっているのです。

これからは、個人情報についての危機意識を高めることがより一層大事になってくるでしょう。スキミングに限らず、フィッシング詐欺、オレオレ詐欺、架空請求など、住所、氏名、年齢、電話番号、誕生日、車のナンバーなど、個人情報から引き起こされる犯罪が数多くあります。アンケートなどに安易に答えないなどの自己管理が重要です。



日本情報安全管理協会
専務理事・事務局長

佐藤健次さん

大学卒業後、大手信販会社に管理職として23年勤務。その後ベンチャー企業の役員を経験した後、2002年12月に日本情報安全管理協会を設立。

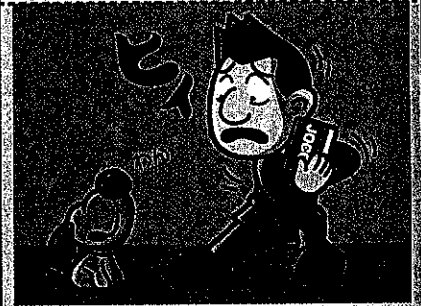
日本情報安全管理協会の
剣木さんが教える



最新スキミング犯罪対策法!

1

とにかく肌身離さず に持ち歩く



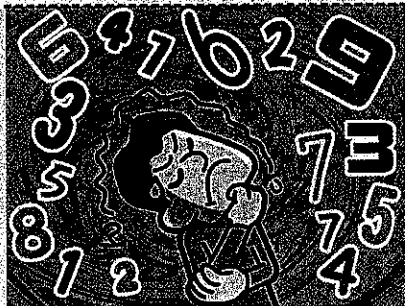
スキミング被害に遭うのは、飲食店などでカードを自分の身から離れた時がいちばん危険。支払い時などカードを手放してしまうと、いつ、どこでカード情報をスキミングされるかわからない。パスポートなど同じように、クレジットカード、キャッシュカードは、肌身離さず持ち歩くようにしましょう。



スキミング、暗証番号の覗き見、ひったくりなど、どこに危険があるかわからない。カード類は肌身離さず持ち歩くようにしましょう。

2

個人情報から類推され にくい暗証番号にする



生年月日などをそのまま暗証番号にする人はさすがに減っているが、住所、年齢、携帯電話の番号、車のナンバー、IDやパスワードなどから暗証番号を設定している人は多い。何カ月かに1回、暗証番号を変えるなどの対策は考えられるが、実行するのはなかなか難しい。せめて、個人情報から類推されにくい暗証番号を考えよう。



暗証番号は頻繁に変えるとまではいかなくとも、個人情報から類推されないものにしよう。

3

必要ではないカードは 持たないように管理する



クレジットカードとは違って、キャッシュカードの場合、キャッシングやショッピングの限度額というものが設定されていない。そのため、一度に口座の金額をまるごと奪われる可能性もある。いろいろな特典につられて、次々とカードを作ると、暗証番号も含めて管理も大変。不必要なカードは持たないようにしよう。



必要のないカードはハサミを入れて処分。必要なカードだけを管理しよう。

銀行やコンビニのATMでも 狙われている暗証番号

ATMで暗証 番号を見られる!

最近ではコンビニなどでも手軽にお金を取るようになったキャッシュカード、ただし、便利になった反面、危険性も増していると言われている。

普通の街中にある個室のようなATMならまだ安全だが、ちょっと大きな駅の近くなどに設置されているところでは、何十台というATMがズラリと並んでいて、その横を何人も人が列を作って待っているというのによく見かける光景だ。

順番待ちで待っている時に、ATMを操作している方をちらりと見ると、普通にどんな操作をやっているのか、画面も含めて見えてしまう。一応、ATMには覗き見防止のためにカメラやセンサーが設置されているが、一定の角度以上のところからは見えないように設計されているものの、ズラリと並んだATM



ATMの横に列をなして並んでいる人には、真後ろから丸見えた。また、コンビニなどではさらに危ない。パトライシヨンの区切りも小さいし、コンビニは店舗自体が小さいので、どこに設置されているか丸見え。しかも、ほとんどの都市銀行が利用できるところもあり、利用する人も多い。

プロは筋肉の動き だけでも番号を盗む

普通に陣しているつもりでも、犯罪者は指の筋肉の動きからだけでも暗証番号を盗むことができる。手の甲、手首の筋肉の動きを見ることで、0から9までのボタンを押しているのかを推察されてしまうのだ。

暗証番号はあらゆるところで狙われていると思っただけがいい。暗証番号を入力する時は、両手で入力したり、腕を締めて筋肉を動かさないようにしたり工夫して防御しよう。